

L. 06-6445-7405 <http://www.akaruinews.com>

当企画では、
ます。なお、
ースを掲載
います。

実現

勤務体制を用
イフバランス、ダ
ンティを重視した
改革を進める。

5月には地元住
待した「かるた
開催。社員の
集まり、杉浦社
長が現場で働く
社員の職場

を案内する“社員家族
ツアー”も行う。

新年度スタートの10月に
は全社員と関係者に、大阪
551の蓬萊の豚まん」をプ
役の職場で国内外のクリエイ
シヤレな紙製品も誕生する。
でなく古い機械も活用。コ
ロウ付け機を自社開発す
製印刷機を全国から集め、
ある付加価値の高い印刷

材料からすべてにわたって、さらな
「コストダウン、品質のアップ、時には
型の改良まで考えます」と、西田
令社長(写真)。受注先にはカッ
ナイフの世界トップメーカーもある。
長はあまり口出しせず、社員の

香る 名刺やハガキ!

印刷インキを製造する久保井インキ(☎
06・6973・6211)は、低コストで
つくれる香りのするユニークな香料イ
ンキ「アロマテック」
を開発、香る名刺や
ハガキ、チラシが話
題を呼んでいる。

「インキの需要が
減少傾向気味です。
一般消費者向けに
何か新しいものがな
いかと考えて開発しまし
た」と、
久保井伸輔社長(写真)。

マイクロカプセル香料を使用し、印刷皮膜を擦ることで、
マイクロカプセルの中から香りが出る仕組み。オフセット印

刷が可能で、低コスト化を実現し、長
期にわたって安定した香りと印
刷適性が得られるという。

はがきや年賀状、DM、う
ちわ、本やノート、ポスターな
どに活用できる。名刺はラベ
ンダー、ローズ、バニラなど約
20種類の香りをつくれる。値
段はカラー100枚で3,500円か
らと安い。

「香りの名刺は、もらった人
には大きなインパクトになります。
香りが脳に記憶され、名前も
覚えてもらいやすくなります」と。
営業ツールの一環で、香りの
名刺は注目を集めそう。中小
企業・個人事業者・小規模事
業者向けには、インターネットで
(<https://proust.jp/>) 販売している。



低コストでつくれる

久保井インキ

働き方改革を推進

香料インキ「アロマテック」を開発